

なみえの未来をともにつくります

 **なみえ**

# 議会だより

2007.11.1

No. **118**



## 9月定例会

平成18年度決算……………P 2～8  
一般質問 9人が登壇……………P 9～13  
特集シリーズ……………P14  
東京電力(株)福島第一原子力発電所の説明…P15



# 地方交付税減少が続く いかになされたか

- ・平成19年第4回浪江町議会定例会が9月11日から21日までの11日間の会期で開催され、一般質問は9人が登壇して活発な質疑が交わされました。
- ・今議会に提案された議案は、決算の認定、字の区域の変更、平成19年度浪江町一般会計補正予算など11の議案、議員発議による意見書5件が提案されましたが、決算の認定については不認定、それ以外については原案どおり可決しました。
- ・請願では、請願書4件（採択）が審議され、意見書5件を関係機関に提出しました。

## 一般会計

歳入決算額75億8093万円  
で、前年度決算額に比較して2億  
4860万円（3・4%）増加と  
なった。歳出決算額は73億674  
7万円であり、前年度に比べ2億  
3254万円（3・3%）の増加  
となりました。

主な事業は、浪江東中学校大規模  
改修事業2億224万円、高瀬  
川溪谷周辺整備事業8522万、  
町道新設改良事業（新町下柳町線  
外）2億4407万円、土地改良・  
基盤整備促進事業（県営中山間地  
域総合整備事業、沼和久・下津島  
地区外のほ場整備等）1億426  
7万円、移動通信用鉄塔施設整備  
事業（赤宇木地区）7657万円、  
健康科学プラザ（仮称）整備事業  
（用地取得）1億3591万円など  
であります。



## 決算の 認定

一般会計と特別会計を合わせた決算額は歳入総額 139 億 5609 万 3 千円（前年度比 2.1 % 増）、歳出総額 134 億 8782 万 7 千円（前年度比 1.8% 増）で、形式収支は 4 億 6826 万 6 千円の黒字決算となった。

各会計の形式収支は、一般会計では 2 億 1346 万円、特別会計である文化及びスポーツ振興育成事業会計ほか 9 会計の合計は、2 億 5480 万 6 千円となり各会計とも黒字決算となった。

また、一般会計では前年度実質収支を差し引いた額に黒字要素である財政調整基金を加えて積立金取崩し額を差し引いた実質単年度収支は 2308 万 4 千円の赤字となった。

一方、特別会計全体での実質単年度収支は、2466 万円の黒字となった。（賛成少数で不認定）

### 平成 18 年度 浪江町一般会計・特別会計歳入歳出決算 （単位：千円）

区 分	一 般 会 計	特 別 会 計	合 計
歳入総額 ①	7,580,931	6,375,162	13,956,093
歳出総額 ②	7,367,471	6,120,356	13,487,827
歳入歳出差引額 (①-②) ③	213,460	254,806	468,266
繰翌 越年 額度	繰越明許費	2,541	6,693
	事故繰越	0	0
	計 ④	4,152	2,541
実質収支額 (③-④) ⑤	209,308	252,265	461,573
前年度実質収支額 ⑥	175,736	227,605	403,341
単年度収支 (⑤-⑥) ⑦	33,572	24,660	58,232
積立金 (財政調整基金) ⑧	153,344	0	153,344
積立金取崩し額 (財政調整基金) ⑨	210,000	0	210,000
実質単年度収支 (⑦+⑧-⑨) ⑩	△ 23,084	24,660	1,576

# 一般会計

## 決算質疑

さらなる委託料見直しを求める

**監査委員は内容に重みのある決算審査意見書を**

**イノシシ・サルによる農作物の被害防止対策が求められる**

**いつまで続く農協健全化対策補助金**

**質問** 前年比7・9%改善されたと言うが、委託料見直しのガイドライン、指導目標をきちんと各課へ示してあるのか。

**質問** 住民監査請求で

**質問** 農作物の被害が甚大です。イノシシ対策で、電牧数の確保は要望に応えられるのか。サル対策は、以前のオリによる捕獲で終わるか。

**質問** 農協へ補助金とし、毎年545万3千円支出しているが、残期間とその残高は幾らか。

是正諸処置を町に求めたはず。違法支出であり意見書に記載がないのは何故か。

**質問** 平成10年から平成24年までの15年間で、19年度以降3271万8千円を補助金として出す予定であります。

**質問** 農協へ補助金とし、毎年545万3千円支出しているが、残期間とその残高は幾らか。

**代表監査委員** 広報等で住民に周知した事で終わると思いましたが、ご指摘のように、今後、法令・条例に基づき事実の記載を行います。

**産業振興課長** 電牧に60万円の補正を組んだ。また、浪江町有害鳥獣被害対策協議会(関係機関の27名)を設立したので、サルを含めた対策を協議いたします。

**質問** 財政が厳しい中では、企業誘致戦略として庁内のプロジェクトチームを立ち上げ企業誘致政策を具現化しては。

**新エネルギービジョン策定委員会設置**

**浪江町の経済を守るための企業誘致を**

**質問** 家畜のふん尿の処理に関する条例が施行されたが、依然、平坦部における河川の大腸菌群数が非常に多い。水質向上の対策は。

**質問** 新エネルギーに諮問される全体構想を示せ。

**質問** 家畜のふん尿の処理に関する条例が施行されたが、依然、平坦部における河川の大腸菌群数が非常に多い。水質向上の対策は。

**質問** 家畜のふん尿の処理に関する条例が施行されたが、依然、平坦部における河川の大腸菌群数が非常に多い。水質向上の対策は。

**町長** エネルギーの現状と背景を基に、実現に向けて五つの構成でバイオマス・木材チップ等を考えています。

**質問** 財政が厳しい中では、企業誘致戦略として庁内のプロジェクトチームを立ち上げ企業誘致政策を具現化しては。

**質問** 家畜のふん尿の処理に関する条例が施行されたが、依然、平坦部における河川の大腸菌群数が非常に多い。水質向上の対策は。

**質問** 新エネルギーに諮問される全体構想を示せ。

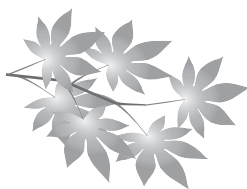
**質問** 家畜のふん尿の処理に関する条例が施行されたが、依然、平坦部における河川の大腸菌群数が非常に多い。水質向上の対策は。

**質問** 家畜のふん尿の処理に関する条例が施行されたが、依然、平坦部における河川の大腸菌群数が非常に多い。水質向上の対策は。

**町長** エネルギーの現状と背景を基に、実現に向けて五つの構成でバイオマス・木材チップ等を考えています。

**質問** 家畜のふん尿の処理に関する条例が施行されたが、依然、平坦部における河川の大腸菌群数が非常に多い。水質向上の対策は。

**質問** 家畜のふん尿の処理に関する条例が施行されたが、依然、平坦部における河川の大腸菌群数が非常に多い。水質向上の対策は。



電算化のもたらしたモノは

## 平成18年度決算の 財政状況は

**質問** 実質公債比率が0・2ポイント良くなったが算定基礎の債務残高はいくらか。

**総務課長** 実質公債費とは公債費（その年度の支払額）として支払う額に対する一般財源の割合のことですが、一般会計から償還するもので、残額は大柿ダム

の償還金20億7600万円

を含め、総額で154億2500万円です。その他に広域圏組合への負担金が17億3500万円あります。

**質問** 平成15年度から本決算までの4年間に財政調整基金2億2600万円（18年度は5670万円）を取り崩した。実質単年度収支は2308万円の赤字となつている。本決算の分析と次年度以降の改善計画を

示せ。

**総務課長** 地方交付税の減額により基金の取り崩しをしましたが、本決算の公債残高を見ると大柿ダム等の償還額が減つていることもあつて、一般家庭にたどっても預金と借金の差し引きでは懐具合が良くなつていきます。しかし、新たな事業や大柿ダム改修、広域圏等の負担増は今後予想されます。

**質問** 継続的な住民サービスに努めるために、前年度から国県に対して補助事業獲得の計画書を申請すべきであるが、次年度以降の申請計画を示せ。

**総務課長** 国の補助金については採択要件が難しくなつており、さらに国庫補助事業を受けてまでやる事業が必要か、検討しなければなりません。単独事業は住民サービスの低下を招かないように、可能な限り財源の確保を図っています。

## マリノパークの 将来像は

**質問** マリノパークの

管理費として、特定財源1800万円、一般財源2365万円計上されていますが、特定財源のふるさと創生基金は、5年もすると底を尽いてしまいます。施設の修繕とその財源もふくめた経営健全化計画を今年度中につくる考えは。

**産業振興課長** 町民のためスポーツ文化施設でもあります。経営診断を分析して来年度ぐらいに具体的な計画をつくりたいと考えます。修繕については、一般財源も含めて対応せざるを得ないと考えます。

## バランスシートから 読み取れるモノは

**質問** 町のバランスシートは一般会計だけで、町全体の債務や資産の数字が見えないがどう考えるか。

**総務課長** 現段階では、総務省の指導でつくつていくバランスシートで決算上無理してつくつていく部分があります。連結決算バランスシートについては、現在研究中です。

## 弁護士委託料の 取り扱いは

**質問** 弁護士委託料57万5000円が計上されていますが、我々議会には1度も示されていませんし、承認もしていません。それが決算で議会費の中に載せてあるとは、議会を無視した行為ではないか。

## 討論

### 反対討論

厳しい財政にもかかわらず、投資的経費で31・5%の増、義務的経費では人件費の削減などで3%の減と執行部職員の努力が見られ敬意を払うものであります。しかし、議会費に弁護士委託料57万5000円が計上されています。これは不作為違法確認等請求事件の経費であることは説明されていますが、予算執行についての議会承認は受けておりません。議会内では条例違反は明らかであり裁判で争うべきではないという意見が多数であったにもか

### 賛成討論：なし

- 起立による採決
- 起立9名
- 賛成少数のため否決

かわらず、議長が議会の承認を得ることなく裁判に臨んだため生じたものであり、一般会計から歳出されるものではあつてはならず、我々議員も町民に説明することができません。

決算全体に対しては、ならん異議はありませんが、一括上程のため、議案54号を承認できません。



きれいな水を求めて（鮭やな場）

# 特別会計

# 決算質疑

## 国民健康保険 事業特別会計

歳入総額は21億8134万円（対前年度比3・8%増）、歳出では20億7989万円（対前年度比3・6%増）となりました。

過年度分とあわせた国保会計の未収額は2億9506万円となりました。

## 老人保健 特別会計

75歳以上の老人及び65歳以上で障害認定を受けている老人の医療給付事業です。

歳入総額2億7718万円（対前年度比6・6%減）、歳出総額2億2570万円（対前年度比8・3%減）で、差引き5148万円の黒字

決算となりました。

18年度末の年間延べ受給者数は3万7545人、前年度比2396人減であった。

一人当りの医療費総額は63万791円（前年度より5301円の減）となりました。

## 公共下水道 事業特別会計

歳入総額7億6802万円、歳出総額7億3724万円、差引き3077万円の残額となっております。

下水道建設事業は樋渡、川添、権現堂地区及び田尻、幾世橋地区で行なわれ、事業費は3億2654万円、下水道維持管理費は6671万円となっております。

## 今求められる 下水道整備のあり方

**質問** 現在、下水道事業の借金が45億5000万円あり、今後計画通りに事業を進めると、単純に116億円の借金になります。



今、政策判断が求められています

必要性はわかるが、財政を無視した事業投資を今後も続けるのか。

**上下水道課長** 下水道事業は、補助金が半分の認可の事業で22年頃までやらなければならなく、町の都合でやめることも、町単独でやることもむづかしい事業です。ブレーキをかけることも大きな政策判断だと受け止めますが、現在、経営審議会を設置しています。その答申内容も踏まえて判断いたします。

## 介護保険事業 特別会計

歳入総額11億5967万円（対前年度比11・7%増）、歳出総額11億1687万円（対前年度比12・0%増）と

なりました。

給付費のうち、居宅サービス給付費が5億1694万円（対前年度比5・0%増）施設サービス給付費が4億3207万円（対前年度比8・6%増）となった。

## 水道事業会計

水道事業収益の収入決算額は3億6196万円で、支出決算額は3億3071万円となっております。それぞれの決算額を前年度と比較すると収入では1018万円（2・7%の減少）、支出では915万円（2・8%の増加）となっております。

**（全全会一致で認定）**

**質問** 双葉地方の広域水道事業団から双葉町への水道供給にともなって、浪江町からの供給がストップすること、旧小高町より給水供給の申し込みがあったことに対して、供給量と収益にどのような影響があるか。

**上下水道課長** 双葉町からは平成20年度の6カ月間か10カ月間まで、旧小高町へはここ数年間には供給できると思います。供給量と収益は双葉町が1日900トン、3800万円／年程度で、旧小高町は1日1300トンで給水単価はまだ決まっています。

双葉地方の広域水道事業団から双葉町への水道供給にともなって、浪江町からの供給がストップすること、旧小高町より給水供給の申し込みがあったことに対して、供給量と収益にどのような影響があるか。

# 補正予算

○平成19年度浪江町一般  
会計補正予算(第2号)

地方交付税、繰入金及び平成18年度決算による繰越金の確定により、2億1568万円を追加し、総額を71億995万円としました。歳出の主なものは財政調整基金への積立金1億円、国保直営診療施設事業特別会計への繰出金1300万円、道路維持費2556万円、災害復旧費1458万円などです。  
(全会一致で可決)

◆追加日程  
○議案56号 平成19年度浪江町一般会計補正予算の訂正

訂正の理由  
議会費の弁護士委託料について未整理のため、73万5000円の弁護士委託料を削除いたします。  
「異議なし」決定  
議案第56号 平成19年度浪江町一般会計補正予算の採決  
「起立全員」  
原案のとおり可決

○平成19年度浪江町国  
民健康保険事業特別  
会計補正予算(第2号)

平成18年度決算による繰越金の確定により、445万円を追加し、総額を22億6895万円としました  
(全会一致で可決)

○平成19年度浪江町国  
民健康保険直営診療  
施設事業特別会計補  
正予算(第1号)

一般会計よりの繰入金1300万円等により、895万円を追加し、総額を1億1658万円としました。  
(全会一致で可決)

○平成19年度浪江町老  
人保健特別会計補正  
予算(第1号)

平成18年度事業確定等による補正で、4504万円を追加し、総額を20億7585万円としました。  
(全会一致で可決)

○平成19年度浪江町公  
共下水道事業特別会  
計補正予算(第1号)

平成18年度事業確定による補正で、1077万円を追加し、総額を7億9739万円としました。  
(全会一致で可決)

○平成19年度浪江町介  
護保険事業特別会計  
補正予算(第1号)

平成18年度事業確定等による補正で、3284万円を追加し、総額を12億6993万円としました。  
(全会一致で可決)

## 条例改正

○特別職の職員で非常  
勤のものの報酬及び  
費用弁償に関する条  
例の一部改正について

新エネルギービジョン策定委員会委員長及び委員の報酬を追加するため。  
(全会一致で可決)

## その他の議案

○字の区域の変更につ  
いて

土地改良事業南棚塩地区のほ場整備の成果により、同区域内の字の変更が必要となったため。  
(全会一致で可決)

## 議員発議の動議

◆追加日程

○鈴木辰行議員の退社  
に関する調査につ  
いて

●鈴木辰行議員の退社に関する動議の採択  
「起立多数」

提案理由の説明

議員、鈴木辰行君は、議員活動の言動において、勤務していた会社に対して横

山建設株式会社から数回にわたり圧力をかけられ、会社都合により退社した。これは議会活動に対する不当な圧力であり、卑劣な行為であつて許されるものではなく、真相を究明し、議員本来の自由を確保するために、議会運営委員会での調査をもとめるものであります。

## 同意した人事案件

特別功労者の決定について

第36回町表彰式において表彰する特別功労者として、次の2名の方々が顕彰されることについて全会一致で同意しました。

○熊川 喜久雄 さん(請戸)

町議会議員として地方自治の発展に尽力された功績により

○菅野 又太郎 さん(富岡町)

学校教育の振興に尽力された功績により

# 皆さんから提出された

## 請願

### 〔採択された請願〕

○品目横断的経営安定対策の見直しと、多様な担い手の育成を求める請願

〔請願者〕

福島県浜通り農民運動連合会

代表者 杉 和昌

○アメリカ産牛肉の輸入条件の緩和に反対し、全頭検査への予算措置の継続を求める請願

〔請願者〕

福島県浜通り農民運動連合会

代表者 杉 和昌

○飼料価格の高騰による農家負担の軽減と、国産飼料の増産、循環型畜産の発展を図る施策を求める請願

〔請願者〕

福島県浜通り農民運動連合会

代表者 杉 和昌

○後期高齢者医療制度に関する請願

〔請願者〕

福島県民主医療機関連合会会長 松本 純

相双民主商工会 会長 紺野 重秋

# 議員発議の意見書

○品目横断的経営安定対策の見直しと、多様な担い手の育成を求める意見書

〔提出先〕

内閣総理大臣  
農林水産大臣

○アメリカ産牛肉の輸入条件の緩和に反対し、全頭検査への予算措置の継続を求める意見書

〔提出先〕

内閣総理大臣  
農林水産大臣

○飼料価格の高騰による農家負担の軽減と、国産飼料の増産、循環型畜産の発展を図る施策を求める意見書

〔提出先〕

内閣総理大臣  
農林水産大臣

○後期高齢者医療制度の施行にもなう諸問題を解決するための意見書

〔提出先〕

福島県広域連合長

○道路特定財源の確保に関する意見書

〔提出先〕

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
総務大臣  
財務大臣  
国土交通大臣  
経済財政政策担当大臣

# 第4回定例会の採決状況

議案番号	件名	議決結果
議案第52号	字の区域の変更について	原案可決
議案第53号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第54号	決算の認定について	不認定
議案第55号	浪江町水道事業会計決算の認定について	認定
議案第56号	平成19年度浪江町一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第57号	平成19年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第58号	平成19年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第59号	平成19年度浪江町老人保健特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第60号	平成19年度浪江町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第61号	平成19年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第62号	特別功労者の決定について	同意



# 一般質問 町政と問

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員3件までの質問、答弁をそれぞれ550字以内に要約しておりますので、ご了承願います。

## 9議員が質問

### ■ 橋爪 光雄 議員

- (1) 医療体制と支援について
- (2) 要援護者支援について
- (3) 河川の整備について

### ■ 紺野 榮重 議員

- (1) 投票の権利と納税の義務について
- (2) 原子力発電所誘致の件
- (3) 安全安心の町づくりの件
- (4) 町村合併の件

### ■ 吉田 数博 議員

- (1) 農業振興対策について
- (2) 防災対策について
- (3) 学校林の今後の運営について
- (4) 生活バス運行事業について

### ■ 佐々木 茂 議員

- (1) 大柿ダム建設に伴う移転者の土地登記について
- (2) 長期総合計画について

### ■ 田尻 良作 議員

- (1) 大堀相馬焼
- (2) 農業政策

### ■ 鈴木 辰行 議員

- (1) 4年前に掲げたマニフェストの進捗は
- (2) 平成18年度の町発注工事の実態は
- (3) 企業誘致について

### ■ 渡邊 文星 議員

- (1) 町長の4年間の政策実現の達成度合いは
- (2) いじめ問題について
- (3) 農地・水・環境保全向上対策について
- (4) 請戸港間口離岸堤灯標について

### ■ 佐藤 文子 議員

- (1) ゴミに係る経費削減の取り組み
- (2) 公立校の夏休み中のプールの安全管理は
- (3) 環境問題の町独自の取り組みは

### ■ 馬場 績 議員

- (1) 原発の地震・津波災害と安全対策について
- (2) 農業の「担い手」政策について
- (3) 伝統産業の振興について
- (4) 消えた年金問題と町のとりくみについて
- (5) 後期高齢者医療制度について



橋爪 光雄 議員

### Q 安心・安全の医療体制の町づくりを

#### A 早急に県に要望します

**真心の医療支援を**  
**質問** 小児救急医療体制と実態は。

**子育て・健康増進課長**  
県立大野病院に常勤の小児科医が配置され、本年4月16日から診療が開始されました。南相馬市立総合病院は、昨年10月16日から午後

7時より午後10時まで夜間診療を開始。平成18年10月から平成19年3月までの利用者数は、1703人、浪江町から131人が利用しています。

**質問** 「緊急医療用ヘリコプター特別措置法」が今国会で成立。2008年1月に、東北初となる福島

県にドクターヘリが配備されます。当町の受入れ体制は。

**町長** 双葉郡は、緊急医療体制が非常に手薄です。これまで整備をお願いしてきた経過もあって、大いに歓迎します。ヘリポート離着陸場所については、県と協議を進めることに

なっていますので、関係各課と協議して、県に要望します。

### 災害弱者を守れ

**質問** 災害時に高齢者や障がい者（災害弱者）が被災者・犠牲者になっていきます。避難・誘導計画と避難所の支援体制は。

**住民生活課長** 町地域防災計画の災害弱者対策は、社会福祉施設・在宅者対策・病院入院患者対策・外国人対策を掲げて、情報の伝

達、避難誘導を定めています。民生委員、児童委員会協議会が、一人暮らしの高齢者、病弱者、障がい者の災害時安否確認表を策定しており、活用していただきます。避難所で医療を必要とする避難者に対して、医療救護活動のできる避難所に収容します。さらに、県及び赤十字等の関連機関の協力を得ながら、対策を講じます。



空を飛ぶ救急車・ドクターヘリ



この笑顔の未来のため安全な食物を

**質問** 安心・安全な農産物生産には、良質堆肥が欠かせませんが、浪江町堆肥センターの育成と耕種農家の連携が重要でありその対策は。

**産業振興課長** 地域内循環システムを構築するため、堆肥センター、関係団体と協議を進め耕種農家と

**質問** 福浪線JRバスの川俣地区一部廃止予定を受け今後のコスモス号の運

**運行計画は**

**質問** コスモス号の

**教育総務課長** 全植林面積59ヘクタール、その内伐採可能面積28ヘクタールであり樹種は杉、赤松です。



吉田 数博 議員

## Q 有機農業の推進をどう図る

### A 耕種農家を組織化します

の組織化に向けた対応をします。道路等の整備は早急に対処します。

行をどうされるのか。

**町長** コスモス号の役割は大変大きなものがあります。今後廃止路線区間を川俣町において責任をもって運行する予定であり、詳細については今後協議します。

**質問** 学校経営の必要な基本財源の造成、児童、生徒の林業教育の向上及び森林資源の培養を目的に行われてきた学校林も40〜50年経過したが、現状及び今後の伐採を含めた管理運営について、どのような対策があるか。

立木価格の評価額は約1850万円の試算であります。今後、森林管理センターの判断のもと、伐採するかどうかを含め協議を進めます。



紺野 榮重 議員

## Q 町長の任期がせまるなか、再選を期して出馬するのか

### A 合併も含めての積み残し、長期計画策定の実現のために意欲をもって立候補を決意します

**質問** 投票率の分析と投票率アップの為の方策、電子投票を取り入れる考え、そして収納率向上対策は。

**総務課長** 参議院議員の投票率30歳未満の有権者43

、25歳未満の男子投票26%若年層の投票率が悪い。あらゆる手段を駆使して投票率アップをしていきたい。電子投票の件は現在研究段階であります。

**税務課長** 夜間休日の納税相談窓口の開設など収納率向上に努めております。

**質問** 進捗状況をうかがいます。仮称健康科学プラザの構想は。

**企画調整課長** 未同意の方には東北電力が主体となつて交渉をつづけております。温泉を利用した健康増進施設です。建設の時期

は用地が解決してからという形はいまも変わっていないところですが。

**再質問** 温泉施設は各町村ごとについてもよいほど造られており、マリンスパに併設すべきでないか。

**企画調整課長** 町と県、東北電力、関係機関と協議になるとおもいます。

**質問** 大雨、雷雨の際水門管理がむずかしいので牛渡水門の余水吐き設置すべきとおもいます。河川の水位計が見づらいのでわかりやすい水位計を設置すべきでないか。

**産業振興課長** 権現堂地区の浸水被害が出る恐れがありますので、次年度以降設置を考えてまいります。

**建設課長** 両河川の水位状況が、消防団や住民の方々にも容易に判断できる水位計の設置を県に要望してまいります。

牛渡水門に余水吐きを





佐々木 茂 議員

### Q 大柿ダム移転者の未登記は

### A 町が粘り強く交渉します

**大柿ダムの建設に伴う移転者の未登記を33年間解決できなかったのは何故か**

**質問** 大柿ダムに協力された地権者が川添聖沢地区に行政の仲介で移転したものの33年間に渡り土地の登記がされませんでした。

世代交代もあり努力は認めますが、一日も早い解決のため全力を上げて取り組む考えは。

**産業振興課長** 所有権移転の手続きが相続や不明者等のため大変遅れてしまったこと、更に権利関係にて非常に難しい状況にあったことなどから解決できませんでした。

解決のため町職員自ら交渉に臨み粘り強く早期解決にがんばる覚悟です。

**質問** 早期解決とはいいつなのか完了時期は。

**産業振興課長** 大柿ダム

の恵みを受受しており協力された地権者に対する不便さを解決するため、地権者への情報の提供と協力を惜しまず早期解決を目指したいと考えます。

### 長期総合計画は

**質問** 町長をはじめ計画作成に参加した町職員の

努力の成果も3年目をむかえておりますが、その成果の総括は。

**町長** 財政状況を考えています。

**企画調整課長** 計画の進捗状況を見据えながらローリングを通して計画の推進を図ります。

**質問** 政策推進にあたり時代に即応した運営は。

**企画調整課長** 理念・構想・管理・目標を十分考えて進めます。



浪江町の田園の恵み



田尻 良作 議員

### Q 地場産業「大堀相馬焼き」の振興策は

### A 売れる商品の開発について事業認定が受けられるよう支援します

### 地場産業の振興を図れ

**質問** 日本陶芸大賞(桂宮賜杯)受賞を話題にまちおこしプランを検討する考えは。

**町長** 今回の大賞受賞は大変すばらしい出来事だとは認識しています。

大堀相馬焼きの振興が浪江町の発展につながると考えている。これらのことを含め、機会あることに改めてアピールに努めます。

**質問** 春の大せとまつりには2万人の来場者がある駐車場の対応は万全か。

**産業振興課長** 大雨の場合、河川敷の仮設駐車場が使用できないのは認識しています。

実施主体である陶器組合との相談の上、問題解決を図りたいと考えています。

**質問** 「陶芸の杜おおぼり」を核とした大堀相馬焼きの振興策は。

### 産業振興課長

今後は滞在、体験型観光の取り組みが重要施策として考えられます。陶芸教室、焼きものの里窯元巡り、高瀬川渓谷散策などの観光事業を図り、交流人口の相乗効果による地場産業の活性化につなげ、さらに売れる商品の開発にも支援をしていきます。

### 産業振興課長

国に農業施策「品目横断的経営安定対策」が合理的な政策と認識しています。

従って、小規模農家も集落営農組織に参加していただき農家経営全体の底上げを図っていきたいと考えています。

**質問** 農道(町道分)の草刈は農家まかせでよいのか。

**建設課長** 受益者の方にお願いします。

### 農業経営の指針を示せ

**質問** 米価下落の問題がある。農業経営をどのよ



期待される若手陶芸家



いつになる第2工区の整備



鈴木 辰行 議員

### Q 4年前のマニフェスト説明責任は

### A 各地区の集まりで説明している

**質問** 不可能となった5万人田園都市構想、そして町村合併について、町民に説明する義務があると思うが。

**町長** 旧小高町との関係については、町民もおおよそ理解されていると言う前提で、説明は省いています。が、郡内の町村長とは話し

合いを続けており、その内容を、現在各地区の集まりで説明しています。

**質問** マニフェストを、どのような認識でとらえているのか。

**町長** 4年前に示したマニフェストは完全なものではないと思っています。  
**質問** 役場組織の機構

改革と公正公平な人事、原発用地の交渉、114号拡幅、浜街道の整備はどのようになっているのか。

**総務課長** 事務機構改善委員会を検討し、できるものから取り組んでおります。計画的、総合的に人材を育成し、公正公平な人事配置をしています。

**町長** 原発用地については1人の方は完全な解決、もう1人は見通しがつき、ほかの方はまだ解決してません。

**建設課長** 114号の第一工区は23年度完成計画、第二工区は着手を促すための要望活動を行きま。浜街道の棚塩工区完成までにあと数年、北沢工区は整備促進の要望を続けてます。

### 18年度の町発注工事の実態は

**質問** 入札による発注工事の実態はどのようになっているのか。

**総務課長** 18年度の発注額約8億7千万円、落札率93・3%、請負率91・5%、17年度は落札率96・2%、請負率92・4%でした。町外企業への発注総額は約1億9千万円です。一般競争入札の拡大導入については、実施方法、実施体制等検討しています。



渡邊 文星 議員

### Q 収入役を約4年間置いた費用対効果の検証と評価は A 公金の適正な執行・管理に資するところができました

約4年前に収入役を置いたことは、時代の要請を先取りした政策であったのか。結果、平成17年12月第28次地方制度調査会が収入役の廃止を提言し、平成18年5月に改正地方自治法が可決・成立し、平成19年3月末よりの収入役就任の廃止が決まった。

**質問** 収入役を置いた約4年間の付帯費用を含めた、支払い総額は幾らか。また、その費用対効果は如何に。

**総務課長** 年間1250万程度で、4年間で5000万円です。

費用対効果は、会計事務に留まらず、三役特別職の重責を果たしています。

**質問** 廃止後の機構改革は。

**総務課長** 電算化が進む中、総務課及び出納室で、事務の簡素化等を十分検討します。

### 請戸港間口の沖防波堤南側灯標の改修工事は

**質問** 航路の危険箇所

や船舶の道しるべとして、必要不可欠な海上の安全標識である灯標の改修工事の時期は。

**建設課長** 昨年10月の被災後、県に要望し今年の6月に復旧工事の発注をしています。

**質問** 沖防波堤北側に灯標設置を要望する考えはあるか。

**建設課長** 当然、北口にも灯標を設置するよう要望致します。

### 自殺後の『いじめ問題』に関する公文書の存在は

**質問** 学校・教育委員会・相双教育事務所間の報告書の存在は。

**教育長** 公式な文書は本年4月25日までは存在しません。

**質問** この間、他に波及しないための初期対応は如何に。

**教育長** 電話や学校に向く等で対応し、この間の公文書はないが、メモ等があります。



請戸港沖防波堤灯標の早急な復旧を



佐藤 文子 議員

### 広域圏の負担金を削減する取り組みは

**質問** 増え続ける広域圏の負担金を削減する対策を、町独自でしていくべきではないか。(18年度決算ゴミ・し尿処理負担金2億9000万円)

**住民生活課長** ゴミ出しについてはルールを守ってきれいに保っているゴミステーションもありますが、違反シールを貼られたまま放置してあるところもあります。分別を徹底するよう今後とも広報紙、ホームページ等で啓蒙していきま。資源ゴミが増えることが削減につながると思います。

**質問** 今後老朽化した施設に係る経費はどのくらいになるのか。

**住民生活課長** し尿処理場建設は急務です。平成29年頃に概算で10億円ほどの

**Q** 老朽化するゴミ処理場の施設建設に係わってくる町の負担金は平成29年以降に概算で10億円ほどになる試算です

【焼却施設】	
名称	双葉地方広域市町村圏組合南部衛生センター
所在地	福島県双葉郡橋本町大字上繁岡字山神 160-2
竣工年	昭和56年2月
処理能力	50t/8h (25t/8h × 2基)
処理方法	準連続燃焼式
が形式	階段式ストローク式
【粗大ごみ処理施設】	
名称	双葉地方広域市町村圏組合南部衛生センター 粗大ごみ処理施設
所在地	福島県双葉郡橋本町大字上繁岡字山神 160-2
竣工年	平成8年3月
処理能力	24t/5h (併用施設)
処理対象物	不燃系：高速破砕機+磁力選別+アルミ選別+粒度選別 可燃系：切断機
【最終処分場】	
名称	双葉地方広域市町村圏組合の沢理立最終処分場
所在地	福島県双葉郡高岡町大字井出字館の沢地内
竣工年	昭和59年12月
計画容量	90,000m <sup>3</sup>
水処理能力	130m <sup>3</sup> /日
理立対象物	破砕ごみ・中間処理残渣・焼却残渣
【し尿処理施設】	
名称	双葉環境センター
所在地	福島県双葉郡高岡町小浜 301
竣工年	昭和54年3月
処理能力	90㎥/日
処理方式	水処理：好気性消化・活性汚泥法+凝集沈殿 汚泥処理：脱水→乾燥

### 老朽化の進む施設

負担金が見込まれます。

**質問** リサイクルハウスの足りないのではないかと。高齢者の方はせっかくな分別しても近くにないの、可燃ゴミに出したという話を聞いたが。

**住民生活課長** リサイクルハウスの数は38基、ゴミステーションは396基あります。数の不足については今後検討していきます。

**質問** 公立校のプールの安全対策は、夏休み中のプール利用は、教育活動の一環ではなくて家庭教育の延長です。プールの監視員もPTAが当番制をとる学校と、高校生のアルバイトを雇用する学校と、シルバール人材センターに依頼している学校といるいます。そこに教職員が必ず水着を着て張り付くようにと、安全対策を徹底したところでは



馬場 績 議員

**Q** 地震と原発災害、町の防災計画を問う  
**A** 地域住民の不安が増大しないよう、国県へ安全強化を求めます

**質問** 中越沖地震では、原発災害とライフライン破壊が同時多発となった。原発災害シンポジウムの開催を求めよ。

**町長** 可能か否か、話題を提起します。

**質問** 地震予知連絡会は福島県東部を「特定観測地域」に指定。双葉活断層の全体評価と耐震設計の見直しを求めよ。

**町長** 精度の高い陸・海両面の調査を求めるのは当然です。

**住民生活課長** 最新の知見を反映した安全確保と、国の指導、監督強化を求めます。

**質問** 国道114号など避難道整備のため、核燃税の優先配分を強く県に求めるべき。

**町長** 避難道整備も含め主張してゆきます。

### 消えた年金の窓口対応は

**質問** ①年金問題の相談件数は、②町が保存している国民年金手帳の写し、住民票などは無料交付にすべき。

**住民生活課長** ①6、7、8月までの相談件数は805件です。(県照会含み)

②平成14年3月までの国民年金加入記録は町で保管。証明書等は無料で交付しています。

### 75才以上の老人医療制度は凍結を求めよ

**質問** ①これまで扶養家族であった人も、年金天引きで保険料を負担。最高額はいくらか。

②75才以上の人は「定額治療」となり、命の格差が生じる。凍結させよ。保険福祉課長



地震による原発火災 (柏崎刈羽原発)

①最高50万円です。②医療格差を注視してゆきます。

健全化法の内容

去る6月に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(健全化法)が成立した。健全化法は、すべての市町村を対象に、日頃から四つの財政指標を使って財政状況を分かりやすく公表するものです。

●なぜそうなったのか  
(健全化法の基本的な考え方)

地方分権に向けて従来にも増して、議会、住民によるチェックという自治本来の機能を発揮し、地方公共団体の財政規律の強化を図らなければなりません。

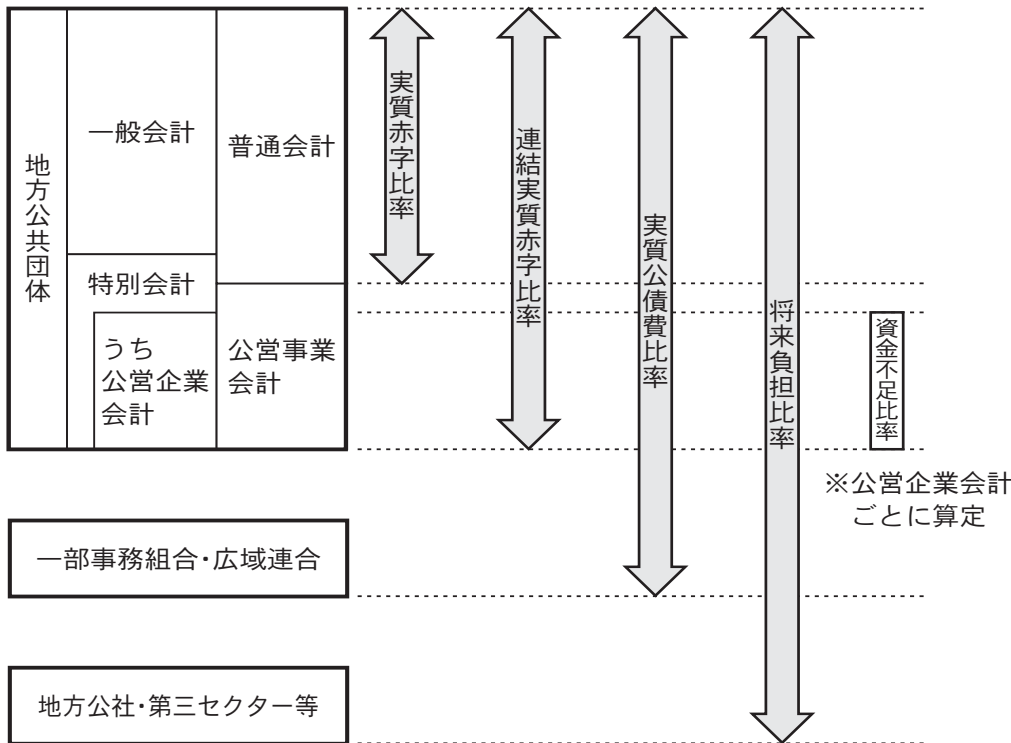
●しくい

四つの財政指標については、平成19年度決算数値に基づき、平成20年の秋から議会に報告され、町民に知らされるようになります。

●ものやじがどう増えました

新しく増える指標は、「連結実質赤字比率」と「将来負担比率」です。

健全化判断比率等の対象について



※資料：地方議会让人誌より

- **実質赤字比率**【当町…4.3%・県平均(H17)…4.5%】  
普通会計にかかる赤字の比率(実質収支比率)3~5%程度。
- **新 連結実質赤字比率**【当町…?%】  
普通会計のほか、公営企業等町の特別会計すべてを連結した赤字比率。
- **実質公債費比率**【当町…19.3%・県平均(H17)…16.0%】  
借金の経費の割合で、18年度から導入された指標であり、18%以上の町は、町債の発行に許可が必要です。
- **新 将来負担比率**【当町…?%】  
ストックベースの指標で、町債ばかりでなくすべての負債を捉えていくというものです。

# 東京電力(株)福島第一原子力発電所の説明

9月19日に議会全員協議会で、東京電力(株)福島第一原子力発電所による「中越沖地震に係る柏崎刈羽原子力発電所の被災状況と福島第一原子力発電所の安全対策について」の説明を受けました。



## 議会活動の近況

### 8月

1～3日	総務常任委員会視察研修
7～9日	文教・厚生常任委員会視察研修
17日	議会報編集特別委員会 広域圏・消防厚生常任委員会
20日	議会運営委員会
21日	広域圏・保健衛生常任委員会
22日	広域圏・総務常任委員会
23日	地域共生型電源開発特別委員会 広域圏・議会運営委員会
24日	全員協議会
31日	広域圏・定例議会

### 9月

5日	議会運営委員会
11～21日	第4回定例議会

### 10月

10日	町村議会広報研修会 議会運営委員会
17～19日	議会運営委員会視察研修
16日	議会報編集特別委員会
23日	議会報編集特別委員会

## 表紙用 写真募集



「なみえ議会だより」の表紙に掲載する写真を募集します。

### ◆資格

町内在住、町内に通勤・通学の個人。

### ◆テーマ

町の話題・躍動感(人物)と季節感あるもの。

### ◆掲載

編集委員会で選定。

### ◆期日

年4回。

4・7・10・1月の5日

締切。

(発行は、5・8・11・

2月の1日です。)

### ◆問い合わせ

議会事務局

☎0240-34-0254

## 118号 表紙より

第7回うつくしまヨサコイまつりIN相双  
総おどり(ふれあいセンターなみえ)  
提供: 福島民友新聞社

# 傍聴人インタビュー



9月議会傍聴人：延べ人数 34人  
気軽に傍聴してください。

## 『夢のある町づくり』の進め方を わかりやすく示してほしい



大越 洋子さん  
(請戸)

●傍聴のきっかけは？

婦人会の役員で、現在の町政と議会のあり方について勉強することを話し合いました。

●傍聴された感想はどうでしたか？

初めての傍聴であったため、流れがわからず、町側と議員間でのやりとりが理解できない部分がありました。しかし、町の将来を見据えた議論であり緊張感が伝わってきました。

●議員に対する要望がありますか？

問題が起きた事柄については、ひとつ、ひとつ、明快に説明していただきたい。

そして、その結果をわかりやすく町民へ説明してほしい。

●議会や町政に対する要望がありますか？

財政が厳しい中でも、高齢者に対しては、さらなる福祉向上を目指す議論をしていただきたいと思えます。

## 編集後記



ていきたい。

秋風吹いて一面黄金色の収穫時期を迎える事が出来る事に感謝したい。日本人は「長寿は世界一」でも日本人である事の誇りを感じるの60か国中57位。なぜ日本人は「平和で豊か」な自分達に誇りをもてないのだろうか。浪江町の町民として誇りをもつこと、そして共に汗をかき町を発展させ

9月の議会は18年度の決算の議会でした。浪江町の決算状況を町民の方々に知っていただくことが議会報の役目です。  
(記・紺野榮重)

議長	山本幸男
委員長	小黒敬三
副委員長	泉田重章
委員	佐藤一男
委員	横山精一
委員	渡邊文星
委員	紺野榮重

議会情報公開条例による施行状況の公表  
平成18年度の議会情報公開の状況を公表します。

1、請求件数	8件
2、決定等件数	開示件数—6件 保留件数—2件

みなさまの声をお聞かせ下さい。

編集委員会では、議会に対する町民の声を議会だよりに掲載したいと考えております。議会傍聴時の感想等なんでも結構ですでお声をお寄せ下さい。